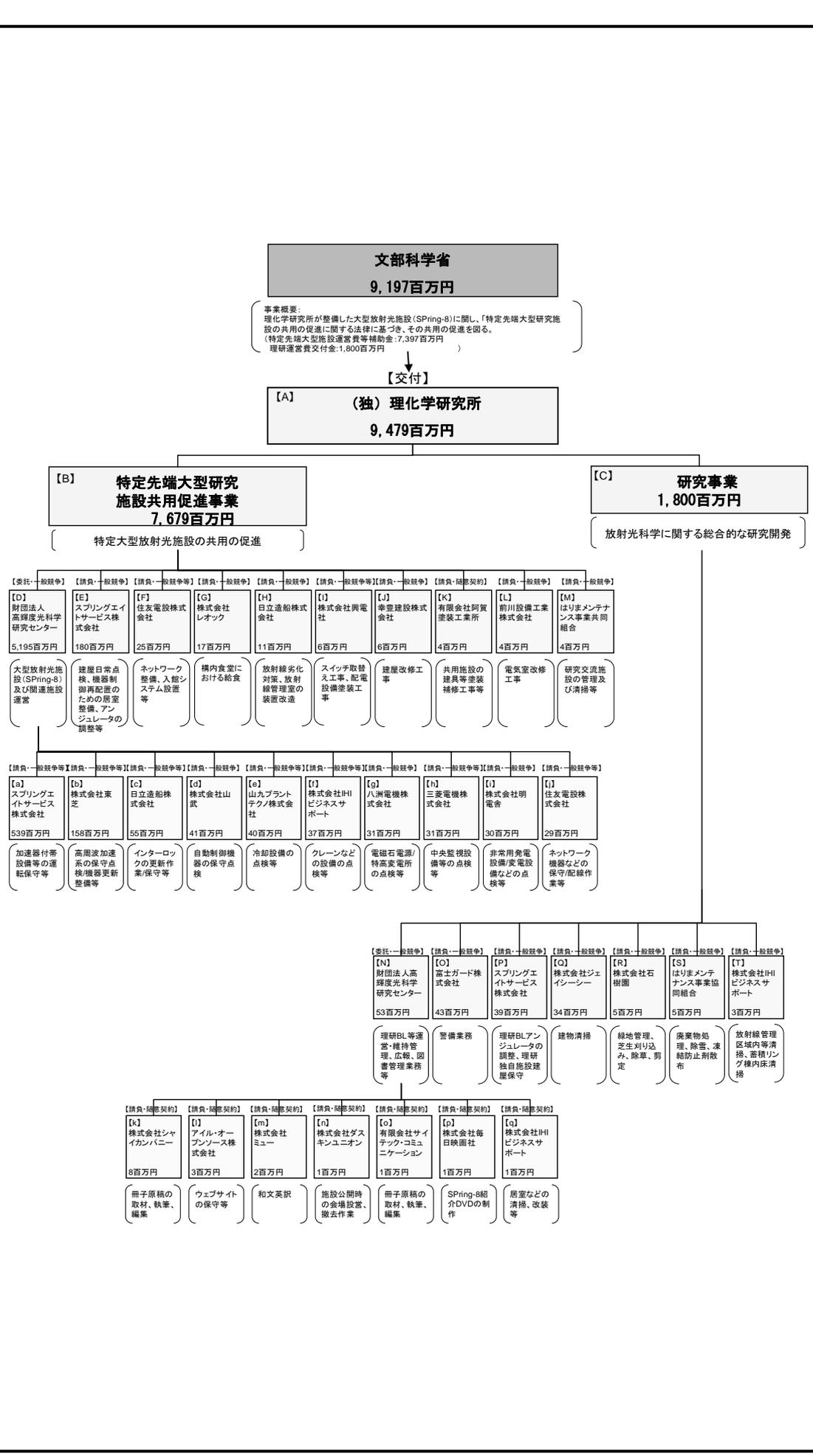


行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	独立行政法人理化学研究所 (SPring-8の運営業務)		事業開始年度	平成3年度		作成責任者
担当部局	研究振興局		担当課室	基礎基盤研究課 量子放射線研究推進室		量子放射線研究推進室長 高谷浩樹
会計区分	一般会計		上位政策	科学技術振興のための基盤の強化		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・独立行政法人理化学研究所法第16条 ・特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律		関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画 (平成18年3月28日)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	放射光※は、物質の種類や構造解析、様々な機能解析・分析が可能であり、物質科学、生命科学分野の基礎研究から産業応用まで、様々な分野の研究開発において極めて有用な研究手段である。この世界最高性能の放射光を学術界・産業界の広範な分野の多くの研究者等の共用に供することにより、我が国の科学技術の発展に貢献する。 ※放射光:光速近くまで加速した電子を磁石で曲げた際に進行方向に放射される極めて明るく、絞られた光。SPring-8は全てのビームライン(BL、最大62本設置可能)に同時に放射光を供給でき、同時に利用研究を行うことが可能。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	理化学研究所は、「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律(以下「共用法」という。)」に基づき、大型放射光施設(SPring-8)の共用の促進を図るため、安定した運転の確保と施設の供用に努めるとともに、先端光源や放射光利用技術、利用システム等の放射光科学に関する総合的な研究開発を実施する。					
実施状況	(平成21年度実績) 稼働BL数(同年度末時点): 共用BL26本、専用BL17本、その他9本、計52本 利用時間: 4,015時間 実施課題数: 1,904課題 のべ利用者数: 12,938人 新規に稼働を開始したビームライン(BL): 豊田BL、東京大学放射光アウトステーション物質科学BL、フロンティアソフトウェア開発産学連合BL 今後稼働予定のビームライン(BL): 理研ターゲットタンパクBL、京都大学革新型蓄電池先端基礎科学BL、理研量子ナノダイナミクスBL					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	9,533	9,362	9,197	9,099	未定
	執行額	9,533	9,362	9,197		
	執行率	100	100	100		
	総事業費(執行ベース)	9,785	9,630	9,479		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	○毎年度現地における額の確定作業において実績報告書等の確認を行うとともに、必要に応じて状況調査を行うことにより、支出先・使途を具体的に把握。 ○共用法に基づく各事業年度の実施計画の認可等を通じ、事業の実施状況について適宜把握・指導等を実施。 ○理研においても、監事及び外部有識者からなる契約監視委員会による契約の点検・見直しにより、契約の適正性・公平性の確認、改善方策の検討等を実施。				
	見直しの余地	○外部委託等による効率化が可能かどうかについて、定量的なコスト計算等により、分析・検証を行うことが重要。その上で、一般競争入札等による競争性の導入を促進するとともに、既に一般競争入札等を導入している場合も、業務の分割や仕様書の改善、公告期間の延長、公告方法の拡大等により、入札への新規参入を促進すべき。 ○当該業務がもつ専門性・特殊性や安全性の確保の観点から、競争性をもった選定が困難な業務については、その要因を分析し、内部実施も含めて最適な実施方法を検討すべき。 ○関係機関からの出向・派遣を含めたSPring-8の運営体制について、理研と関係機関との関係を見直し、役割分担の明確化・透明化を図り、最適な運営体制を構築すべき。				
予算監視の所見率						
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. (独)理化学研究所			F. 住友電設株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	加速器装置、研究のための設備備品等	913	役務費	ネットワーク整備、入館システム設置等	25
人件費	任期制研究員・技術者等の人件費	345			
外部委託	運営委託等	5,761			
その他	光熱水費、事務用品費、通信交通費等	2,459			
計		9,479	計		25
B. 特定先端大型研究施設共用促進事業			G. 株式会社レオック		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	加速器装置、ビームライン装置等	453	役務費	構内食堂における給食	17
人件費		0			
外部委託	業務委託等	5,521			
その他	光熱水費	1,704			
計		7,679	計		17
C. 研究事業			H. 日立造船株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	研究のための設備備品、消耗品、試薬等	460	役務費	放射線劣化対策、放射線管理室の装置改造	11
人件費	任期制研究員・技術者等の人件費	345			
外部委託	業務委託等	240			
その他	事務用品費、通信交通費、人材派遣等	755			
計		1,800	計		11
D. 財団法人高輝度光科学研究センター			I. 株式会社興電社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	加速器装置、ビームライン装置等	788	役務費	スイッチ取替え工事、配電設備塗装工事	6
人件費	SPring-8運営のための加速器、ビームライン等の研究者や技術者、事務職員等の人件費	1,547			
外部委託	業務請負	992			
その他	保守費、事務用品費、通信交通費等	1,868			
計		5,195	計		6
E. スプリングエイトサービス株式会社			J. 幸豊建設株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	建屋日常点検、機器制御再配置のための居室整備、アンジュレータの調整等	180	役務費	建屋改修工事	6
計		180	計		6

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

K. 有限会社阿賀塗装工業			P. スプリングエイトサービス株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	共用施設の建具等塗装補修工事等	4	役務費	理研BLアンジュレータの調整、理研独自施設建屋保守	39
計		4	計		39
L. 前川設備工業株式会社			Q. 株式会社ジェイシーシー		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	電気室改修工事	4	役務費	建物清掃	34
計		4	計		34
M. はりまメンテナンス事業協同組合			R. 株式会社石樹園		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	研究交流施設の管理及び清掃等	4	役務費	緑地管理、芝生刈り込み、除草、剪定	5
計		4	計		5
N. 財団法人高輝度光科学研究センター			S. はりまメンテナンス事業協同組合		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	保守部品費、展示用模型等	4	役務費	廃棄物処理、除雪、凍結防止剤散布	5
人件費	保守、広報等のための人件費	8			
外部委託	業務請負	18			
その他	事務用品費、通信交通費等	23			
計		53	計		5
O. 富士ガード株式会社			T. 株式会社IHビジネスサポート		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	警備業務	43	役務費	放射線管理区域内等清掃、蓄積リング棟内床清掃	3
計		43	計		3

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

a. スプリングエイトサービス株式会社			f. 株式会社IHIビジネスサポート		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	加速器付帯設備等の運転保守等	539	役務費	クレーンなどの設備の点検等	37
計		539	計		37
b. 株式会社東芝			g. 八洲電気株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	高周波加速系の保守点検/機器更新整備等	158	役務費	電磁石電源/特高変電所の点検等	31
計		158	計		31
c. 日立造船株式会社			h. 三菱電機株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	インターロックの更新作業/保守等	55	役務費	中央監視設備等の点検等	31
計		55	計		31
d. 株式会社山武			i. 株式会社明電舎		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	自動制御機器の保守点検	41	役務費	非常用発電設備/変電設備などの点検等	30
計		41	計		30
e. 山九プラントテクノ株式会社			j. 住友電設株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	冷却設備の点検等	40	役務費	ネットワーク機器などの保守/配線作業等	29
計		40	計		29

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

k. 株式会社シャイカンパニー			p. 株式会社毎日映画社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	冊子原稿の取材、執筆、編集	8	役務費	SPring-8紹介DVDの制作	1
			その他		
計		8	計		1
l. アイル・オープンソース株式会社			q. 株式会社IHIビジネスサポート		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	ウェブサイトの保守等	3	役務費	居室などの清掃、改装等	1
計		3	計		1
m. 株式会社ミュー					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	和文英訳	2			
計		2	計		
n. 株式会社ダスキユニオン					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	施設公開時の会場設営、撤去作業	1			
計		1	計		
o. 有限会社サイテック・コミュニケーション					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	冊子原稿の取材、執筆、編集	1			
計		1	計		

契約票
(特定企業との契約状況(SPring-8の運営))

独立行政法人名:独立行政法人理化学研究所

企業名		①財団法人高輝度光科学研究センター、②スプリングエイトサービス株式会社、③株式会社サイエンス・サービス			
平成21年度契約実績	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
全契約	34	19,080,830	※複数年度契約を行っているものについては、契約総額を計上		
競争性のある契約方式	16	18,964,397	左のうち、一者応札・応募	16	18,964,397
競争性のない随意契約	18	116,433			
〇一者応札・応募					
契約No. 1	契約の相手方	契約の内容		契約日	契約金額(千円) ※下段は当初契約
	財団法人高輝度光科学研究センター(JASRI)	大型放射光施設(SPring-8)及び関連施設運営業務に関わる契約(平成20年度から3ヶ年複数年度契約)		H20.4.1	18,453,074 (22,946,534)
	主な業務内容				
	<ul style="list-style-type: none"> ・加速器・ビームラインの運転・維持管理・保守改善、建屋設備等の運転・維持管理、安全管理(放射線・一般)等 ・普及啓発・広報業務、シンポジウム等開催業務、構内整備、図書購入等 				
	要因分析				
	<p>一者応札となる要因は、契約全般に共通する要因と個別の技術的要因があると認識している。</p> <p>契約全般に共通する要因は、HP等で公表されている入札情報が限られていた点等が挙げられる。</p> <p>個別の要因としては、本業務は、一体的かつ安全・安定・効率的な運営を図り、利用者に必要な最高性能の高輝度放射光を提供することが求められ、そのためには、高度な知識を持った多くの研究者・技術者等を当地で確保する必要がある。このため、財団法人高輝度光科学研究センターのみの応札になったものと考えられる。</p> <p>なお、財団法人高輝度光科学研究センターは、平成18年の特定先端大型研究施設の共用に関する法律(旧称:特定放射光施設の共用に関する法律)の改正まで同法による全国唯一の指定機構として、設置者からの委託を受けて共用施設の運転を行うという実績を有していた点も挙げられる。</p>				
改善方策					
仕様書等の詳細な入札情報をホームページから入手できるようにした。また、引き続き、競争性の向上が図られる契約要件について検討する。					
契約No. 2	契約の相手方	契約の内容		契約日	契約金額(千円)
	スプリングエイトサービス株式会社	大型放射光施設(SPring-8)及び関連施設建屋設備等の日常点検業務(平成21年度から2ヶ年複数年度契約)		H21.4.1	459,900
	主な業務内容				
	SPring-8や関連施設建屋設備等を定期的に点検する業務				
	要因分析				
	<p>一者応札となる要因は、契約全般に共通する要因と個別の技術的要因があると認識している。</p> <p>契約全般に共通する要因は、HP等で公表されている入札情報が限られていた点等が挙げられる。</p> <p>個別の要因としては、本業務は、受変電設備(50kv以上の特別高圧設備)・排水処理施設・廃液処理装置の取扱や、冷却設備の温度制御等の技術が必要であり、これらの経験及び資格等を有する多数の技術者を都市部から離れた当地で準備する必要がある。このため、当地に拠点を置くスプリングエイトサービス(株)のみの応札になったものと考えられる。</p> <p>なお、今回の応札者であるスプリングエイトサービス(株)以外に仕様書を受け取った者は1者いたが、応札要件(電気主任技術者の配置)に対応できないと判断し辞退している。</p>				

改善方策					
仕様書等の詳細な入札情報をホームページから入手できるようにした。また、仕様書は複数業者から情報を収集し、競争性を確保した記載にすることとした。今後とも、仕様、公告方法等について引き続き検討していく。					
平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			
平成22年度契約実績において改善されていない場合、その理由及び今後の改善策等					
複数年度契約のため平成22年度は新規の契約は行っていない。					
○競争性のない随意契約					
契約の相手方	契約の内容			契約日	契約金額(千円)
株式会社サイエンス・サービス	労働者派遣契約(10件)			H21.4.1	62,568
主な業務内容					
<ul style="list-style-type: none"> ・事務補助業務 播磨研究所における総務・人事・経理・契約・広報業務の補助業務、秘書業務 ・技術支援業務 ビームラインに関する情報処理システムの開発にかかる業務、プログラムの設計・作成業務 特定先端大型研究施設の付帯設備等の点検・整備業務及び試験業務 					
随意契約とした根拠及び理由					
契約 No. 3	根拠： 契約の性質又は目的により一般競争又は指名競争に付することが困難なため(独立行政法人理化学研究所契約事務取扱細則第22条第1項に該当)				
	理由： 複数年度にわたる業務を行う者の派遣契約(更新)であり、従来との一体性を確保する必要があるため				
今後の方針					
当該事業は平成21年度で終了。今後、人材派遣について新規契約を行う場合は、独立行政法人整理合理化計画(平成19年12月24日閣議決定)に基づき、全て一般競争入札を行うこととする。					
平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			
平成22年度契約実績において改善されていない場合、その理由及び今後の改善策					
当該事業は平成21年度で終了。今後、人材派遣について新規契約を行う場合は、独立行政法人整理合理化計画(平成19年12月24日閣議決定)に基づき、全て一般競争入札を行うこととする。					

企業名	財団法人高輝度光科学研究センター				
役員として在籍している文部科学省OB及び理化学研究所OBの数(H21.4.1現在)	常勤役員 2名(文部科学省OB 1名、理化学研究所OB 1名) 非常勤役員 3名(文部科学省OB 2名、理化学研究所OB 1名)				
平成21年度契約実績	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
全契約	2	18,453,074			
競争性のある契約方式	2	18,453,074	左のうち、一者応札・応募	2	18,453,074
競争性のない随意契約	0	0			
平成21年度に一者応札・応募であったものの平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			
平成21年度に競争性のない随意契約であったものの平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			

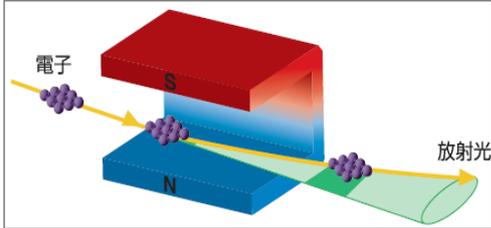
企業名	スプリングエイトサービス株式会社				
役員として在籍している文部科学省OB及び理化学研究所OBの数(H21.4.1現在)	常勤役員 1名(文部科学省OB)				
平成21年度契約実績	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
全契約	16	537,216			
競争性のある契約方式	8	483,351	左のうち、一者応札・応募	8	483,351
競争性のない随意契約	8	53,865			
平成21年度に一者応札・応募であったものの平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			
平成21年度に競争性のない随意契約であったものの平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			

企業名	株式会社サイエンス・サービス				
役員として在籍している文部科学省OB及び理化学研究所OBの数(H21.4.1現在)	常勤役員 4名(理化学研究所OB、うち3名は文部科学省OB) 非常勤役員 1名(理化学研究所OB)				
平成21年度契約実績	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
全契約	16	90,540			
競争性のある契約方式	6	27,972	左のうち、一者応札・応募	6	27,972
競争性のない随意契約	10	62,568			
平成21年度に一者応札・応募であったものの平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			
平成21年度に競争性のない随意契約であったものの平成22年度の状況	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)
競争性のある契約方式	0	0	左のうち、一者応札・応募	0	0
競争性のない随意契約	0	0			

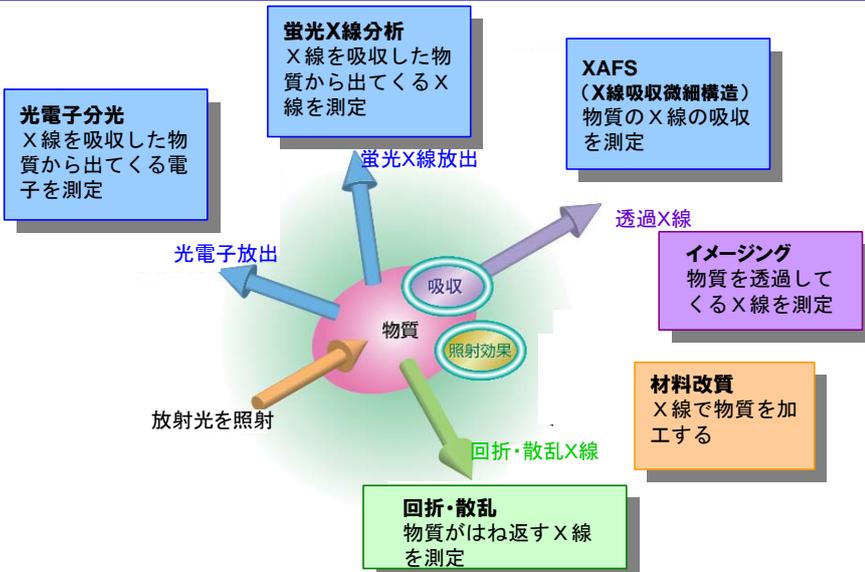
大型放射光施設（SPring-8）の概要

放射光とは

放射光は、加速器で人工的に作り出した光。光の速さ近くまで加速した電子に磁場をかけて軌道を曲げたときに接線方向に発生する光。



物質と光の間で起こる様々な反応を解析・利用



大型放射光施設SPring-8

■兵庫県の播磨科学公園都市にある**世界最高性能の放射光を生み出す施設**

■最大62本のビームライン（光を取り出し分析する装置）を設置可能

SPring-8の放射光の特長

- 極めて明るい（従来のX線発生装置の1億倍）
- 細く絞られ広がらない（指向性が高い）
- 幅広い波長領域を含む（赤外線から硬X線まで）



施設の利用状況

▶利用者数: **年間約13,000人** (平成21年度) 平成21年6月には、**のべ利用者数が10万人突破**。

共用ビームライン(*)の利用者数: 9,033人 専用ビームラインの利用者数: 3,905人

共用ビームラインの利用者内訳: 大学等教育機関→62.8%、国公立研究機関等→20.4%、産業界→13.3%、海外機関→3.6%

(※ 申請に応じて利用するビームライン)

▶利用課題数: **年間約2,000課題** (平成21年度) 累計約16,000課題を実施。

▶利用時間: **年間約4,000時間** (平成21年度)

▶専用ビームラインの設置

大学・研究機関や企業、産学のコンソーシアムや自治体、海外の研究機関など**様々な主体が独自の専用ビームラインを設置し、最先端の研究を自ら実施**。

- 大学: 東大、京大、阪大(2本)
- 研究機関: JAEA(4本)、NIMS
- 単一企業: 豊田中央研究所
- コンソーシアム(51機関、4本)
- 自治体: 兵庫県(2本)
- 海外の研究機関: 台湾(2本)

【ビームラインの内訳】

※BL=ビームライン

	共用BL	専用BL	理研専用BL	(加速器診断)	合計
稼働中	26	17	8	2	53
建設・調整中		1	1		2
合計	26	18	9		55

: (平成21年5月末時点)

研究成果

ライフイノベーション

タンパク質などの構造・働きを原子分子レベルで解き明かし、**病気の原因解明・予防、治療薬の開発に貢献**。

←インフルエンザウイルスの複製に関わるRNAポリメラーゼの構造を解明
→ウイルスの増殖を抑える新薬開発に貢献～

グリーンイノベーション

燃料電池や触媒、リチウム電池などの反応過程の解明など、**環境・エネルギー分野に資する材料開発に貢献**。

←触媒の自己再生機構を解明
→次世代の自動車排ガス浄化触媒として実用化～

物質科学

物質の構造や性質を原子レベルで解明し、**新たな超伝導材料、高分子材料などの新物質開発に貢献**。

→臨界温度38ケルビンのフラーレン超伝導体の謎を解明
→分子性高温超伝導物質探索の研究指針に重要な道筋～

学術研究・科学捜査

極微量・微小な試料を非破壊で成分元素の分析が可能のため、**学術研究や科学捜査などの分野で貢献**。

←和歌山毒物カレー事件におけるヒ素の特定やひき逃げ事件の捜査目的に路面に残された微量物の分析に利用

物理・化学・物質・材料科学、生命科学、環境科学、地球・惑星科学など広範な分野にわたる基礎研究から産業利用、さらに文化財研究や科学鑑定に至るまでの科学技術活動全般を支える研究基盤として不可欠な研究開発ツール

現在のSPring-8運営体制及び運営に係る契約について

理化学研究所（施設設置者）

SPring-8関連事業費：95億円

委託
（施設運転・維持管理等）
【D・N】
53億円

<高輝度光科学研究センター（JASRI）>

一者応札

- 主な契約内容：【D, N】大型放射光施設（SPring-8）及び関連施設運営業務
- 主な業務：加速器やビームライン等の装置及び建屋等の運転・維持管理、施設の安全・放射線管理、及びSPring-8の広報業務等

（財）高輝度光科学研究センター（JASRI）

一部業務請負
【E～M, O～T】
3.9億円

<スプリングエイトサービス（株）>

一者応札

- 主な契約内容：【E】大型放射光施設（SPring-8）及び関連施設建屋等の日常点検業務
- 主な業務：SPring-8や関連施設建屋設備等を定期的に点検する業務

<（株）サイエンス・サービス>

- 主な契約内容：労働者派遣契約 **競争性のない随意契約**
- 主な業務：事務補助業務（播磨研究所における総務・人事・経理・契約・広報業務の補助業務、秘書業務）
技術支援業務（情報処理システムの開発、プログラムの設計・作成業務、附属施設等の点検整備等）

労働者派遣
1.2億円

スプリングエイトサービス（株）他複数者

（株）サイエンス・サービス
他複数者

【】内はレビューシートの資金の流れ図のブロックの番号に対応。

他の契約と共通した要因分析

【一者応札について】

- HP等で公表されている入札情報が限定されていた。
 - 公告期間 … 公告期間は短いものは10日間
 - 公告方法 … HPにおいて案件名等限られた情報のみ掲載※仕様書等の詳細な情報は直接窓口の担当から提供
HPのほか公告場所が施設の掲示板のみ
- 技術的に高度な事業であるため、応札のハードルが高い。

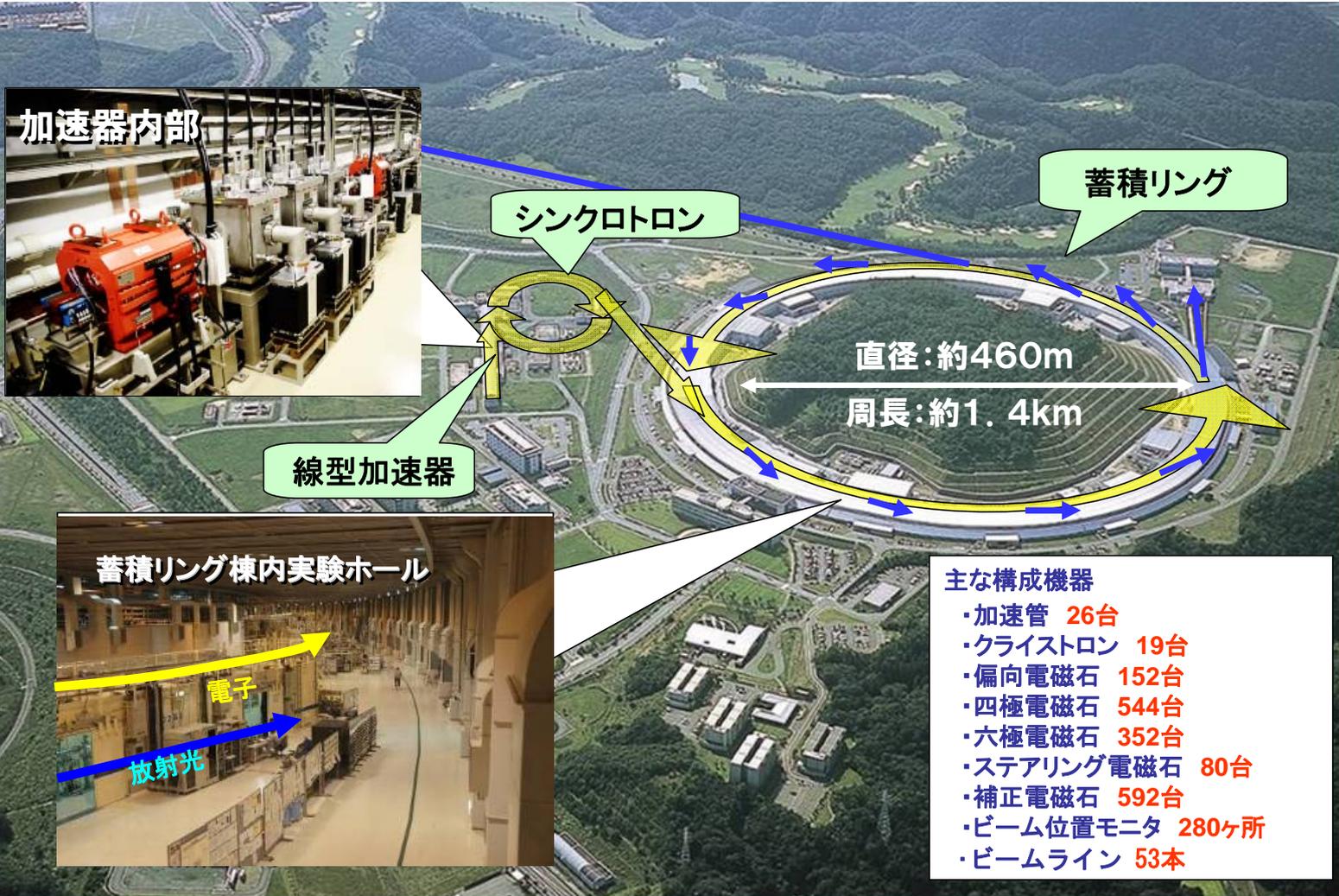
【随意契約について】

- 複数年度に亘る業務を行う者の派遣契約（更新）であり、従来との一体性を確保する必要があった。

- 一者応札の契約については、より多くの者の参入が可能となるよう改善に努める。
（公告期間の延長、公告方法の改善（HPでより詳細な入札情報を掲示）、仕様書の改善等）
- 随意契約については、今後、新規の契約については一般競争入札へ移行させる。

SPring-8特有の現状分析(技術)

我が国に一つしかない、世界最先端の大規模な研究基盤施設であり、利用者のニーズに応じて日々安定的に運転・維持管理するには、特別な技術・経験を要する多数の技術者が必要。



特有の先端技術と専門知識に基づいた運転・制御、及びメンテナンス、高度化が必要な例



<ビームの安定的な供給>

○月や太陽の引力や数千km離れた地震でも、電子ビームの位置がずれ実験に影響
→ビーム安定化のための調整 (1mmの1万分の1の精度)

<利用者ニーズへの対応>

○SPring-8で行われる実験には同一の実験はなく、個々の実験内容に応じ、きめ細かく運転パターンや分析技術を選ぶ
→利用者ニーズを適切に把握・対処する技術

○技術の進歩に応じ、より短時間の現象 (1秒の10億分の1) をより微細な領域 (1mmの100万分の1) で分析・解析することが要求
→更なるビームの微細化、短時間化、分析装置の高度化

SPring-8特有の現状分析(経緯)

【昭和63年】

○**理化学研究所及び日本原子力研究所が共同**でSPring-8計画を発足

【平成2年12月】

○ 学术界・産業界などの幅広い意見を受け、原研、理研両機関が整備した施設全体を一体的に運転・維持管理し、利用者への支援を行う法人の必要性から**JASRIが設立**される。
(地元兵庫県及び関西を中心とした経済界の出捐)

世界最先端の施設を円滑に稼働させるため、**オールジャパンで専門家を集結**

【平成6年10月】

○「特定放射光施設の共用の促進に関する法律(共用法)」施行。
この法律に基づき、**JASRIがSPring-8の運営を担う機関として指定**される。

法に基づく機構として、**実質定員枠が制限**

【平成8年4月】

○スプリングエイトサービス(株)(SES)設立

【平成9年10月】

○SPring-8の**供用開始**

【平成17年10月】

○独法改革の中で**日本原子力研究所がSPring-8の運営から撤退**

指定制度から登録制度へ、随意契約から一般競争入札への流れ(「今後の行政改革の方針」(平成16年12月24日閣議決定)等)

【平成18年7月】

○**共用法の改正**
・これまでの**指定機関制度から登録機関制度へ移行**
・**運営・維持管理業務は一般競争入札へ移行**

【平成20年7月】

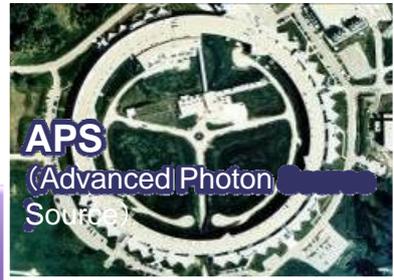
○**公益法人への支出一律3割削減**の政府方針。
このため、平成21年度より外注事業の一部を理研が直接契約。

より複雑な運営形態へ



海外との比較分析等

- ・世界的な大型放射光施設の**運營業務は単一の組織が一体的に実施(世界標準)**
- ・SPring-8では、他の大型放射光施設に比べ**少ない人員で効率的に運営中**



施設規模

理化学研究所

理研播磨(約130人)

JASRI(約310人)

SES等外注企業

約440人+約90人相当

アルゴンヌ国立研究所(ANL)

APS
(約530人)

約530人+ANL間接部門

ESRF

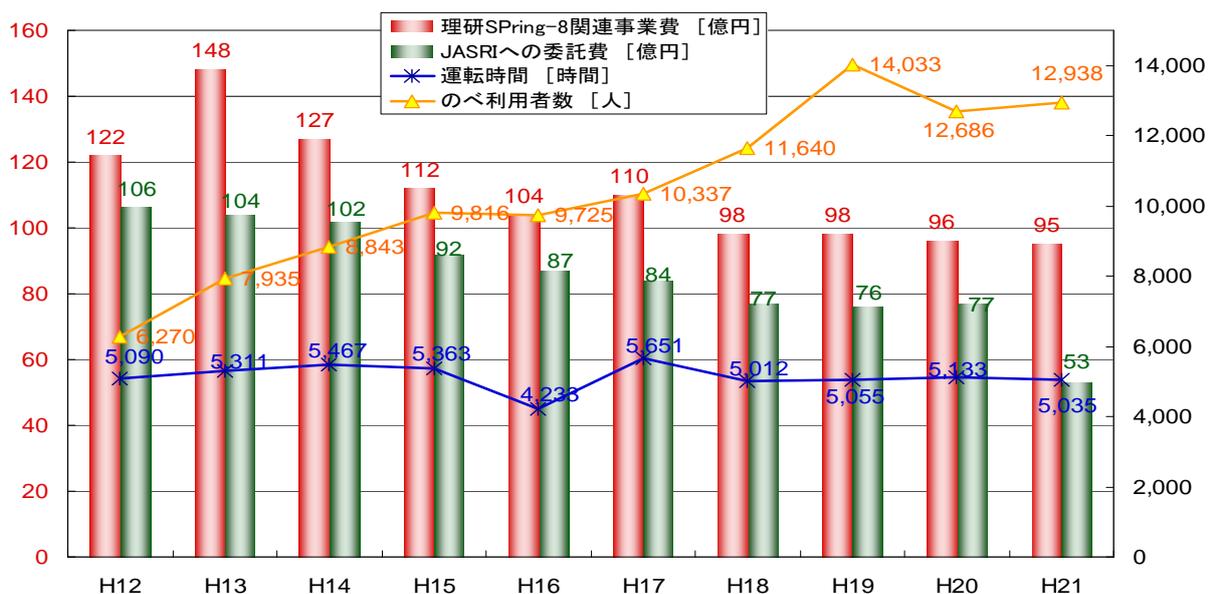
約600人

人員規模

	SPring-8	APS	ESRF
場所	日本・兵庫県	米国・イリノイ州	フランス・グルノーブル
年間運転時間	5,055時間	6,360時間	6,760時間
利用者数	約14,000人	約11,000人	約6,200人

※2007年度

過去10年間の理研SPring-8関連事業費、運転時間等の推移



年度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
理研SPring-8関連事業費 [億円]	122	148	127	112	104	110	98	98	96	95
JASRIへの委託費 [億円]	106	104	102	92	87	84	77	76	77	53
運転時間 [時間]	5,090	5,311	5,467	5,363	4,233	5,651	5,012	5,055	5,133	5,035
のべ利用者数 [人]	6,270	7,935	8,843	9,816	9,725	10,337	11,640	14,033	12,686	12,938

※平成17年度までは原研からの運営委託費を含む